

リハビリテーション科による学習会

伏虎リハビリテーション病院のリハビリスタッフによる、体験型勉強会

～介護予防～

2期目 月間スケジュール (10月～3月)

- 日時 毎月第3金曜日／19時から20時
- 場所 伏虎リハビリテーション病院2階リハビリ室
- 住所 和歌山市屋形町1-11
- 参加費 無料
- 定員数 20名
- 駐車場 提携駐車場有(地図裏面参照)



* ご都合の良い月にご参加ください。

日程	学習内容
10月16日	動作介助 ～知っておきたい基礎知識と方法～ 介護を受ける人の安心と安全を確保するには、介護者自身の能力を知ることが大切です。介助方法を実践しながら、寝がえり・立ち上がり・歩行動作・移乗介助の基本的な動作のポイントをお伝えします。
	医療・介護従事者に対する腰痛予防 ～腰痛になりにくい介助方法と姿勢に応じたセルフトレーニング～ 医療介護の現場ではつきものの腰痛。介助者の腰の負担を軽減する介助方法や腰痛予防のストレッチなど試してみませんか？
12月21日	摂食嚥下の介助 ～食事を「安全」「楽しい」ものにするために～ ベッドに臥床したまま嚥下食を食べてみませんか？食べやすいものとはどのようなものか？姿勢によって食べやすさもかわります。お互いに食事介助を体験しながら楽しく具体的に学べます。とろみ剤やゼリーの試食もできます。
	高齢者の転倒予防 ～転倒の原因とセルフトレーニングを知る～ 転倒が招く外傷による苦痛や寝たきりになるかもという不安、廃用症候群につながる筋力低下を予防し、転倒させないためのセルフトレーニングについて学べます。ぜひ体験してください。
2月15日	福祉用具や住環境 ～在宅生活を安定させる住環境の評価とアプローチ～ 今回は、「道具」が中心でしたが、今回は、残された機能を活かし、いきいきと生活するための住環境改善の視点についてお伝えします。当院の作業療法士が、手軽にできる工夫や建築士さんとの連携まで、事例をまじえてお話しします。
	地域包括ケア病棟 ～病院と在宅の懸け橋となる地域包括ケア病棟の紹介～ 地域包括ケア病棟はなぜ必要とされているのか？加速する高齢化社会で求められる医療の中で、どのような役割を持っているのかについてご紹介いたします。

*裏面の申込書にてお申し込みください。(コピーの上、再利用願います)

- 申し込み FAX は、学習会の2日前までにお願いします。
- 参加していただく『月』は必ずご記入ください。
- 駐車券は必ず持参してください。お帰りの際に捺印または無料券をお渡しします。
- 「わかやま苑」の駐車場はご利用できません。
- 学習内容によっては実技もありますので動きやすい服装でお越しください。
- 会場は椅子のみになりますので必要な方はバインダーなどご持参ください。
《お手数ですが、当申込書をコピーしてご利用をお願いします。》

リハビリテーション科による学習会

参加申込書

貴施設・貴事業所名 _____

電話 _____ FAX _____

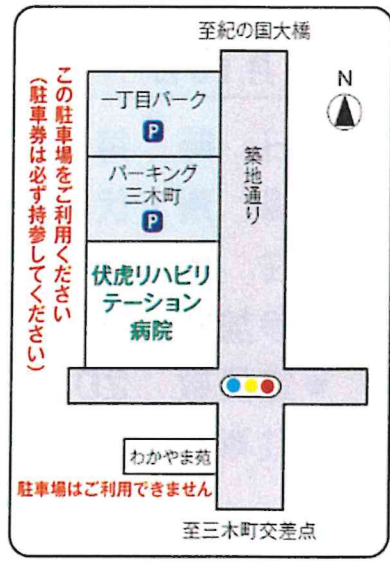
『 月』参加希望

お名前	職種

* 場所の都合上、事前申し込みとさせていただきます。
 お手数でございますが、参加申込書に記入し、和歌山市第3在宅医療・介護連携推進センターへ FAX していただけますようお願い申し上げます。

FAX : 073-422-6003

～お問い合わせ先～
和歌山市第3在宅医療・介護連携推進センター
 和歌山市屋形町 1-11 (伏虎リハビリテーション病院内)
 電話・FAX 073-422-6003
 (平日 9時～16時)



* 申込書に掲載された個人情報は、本学習会実施以外の目的には利用いたしません。